重要保管 本紙では、お買いあげいただいた製品についての仕様を記載しております。
ご覧いただいた後も大切に保管してください。

本製品をお買い求めのお客様へ

　このたびは、弊社のパーソナルコンピュータをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本機をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。

■USB 109 キーボードをお使いのお客様へ

USB 109 キーボードをお使いの際、システムがスタンバイ、スリープまたは、ハイブリッドスリープになる前に、連続的なキー操作や USB マウス操作をし続けると、スタンバイ、スリープまたは、ハイブリッドスリープに移行後、マウスまたは、キーボードから復帰させる際、復帰できない場合があります。
本現象の場合、システムを復帰させるためには、電源ボタンを押してください。
その後は、正常に動作します。

■仕様一覧について

添付のマニュアル『はじめにお読みください』-「9　付録　機能一覧」-「仕様一覧」をご覧になる際には、以下のように読み替えてご覧ください。

区分	頁	読み替え内容
変更		(誤)マニュアルでの記載

型名		MY24A/FE-3 MJ24A/FE-3	MY18R/FE-3 MJ18R/FE-3	MY18R/FR-3 MJ18R/FR-3
キャッシュメモリ (CPU内蔵)	一次	12Kμ命令実行トレースx2／ 16KBデータx2		

(正)読み替え

型名		MY24A/FE-3 MJ24A/FE-3	MY18R/FE-3 MJ18R/FE-3	MY18R/FR-3 MJ18R/FR-3
キャッシュメモリ (CPU内蔵)	一次	インストラクション用32KBx2／ データ用32KBx2		

＜裏面もご覧ください＞

■USB キーボード　または、セキュリティチップ機能使用時の注意

Windows Vista™ モデルで USB キーボード　または、セキュリティチップ機能を使用する場合、以下の手順を行い、修正プログラムを適用してください。
なお、セキュリティチップ機能使用の場合は、セキュリティチップ機能を有効にする前に実施ください。

チェック

- **この手順は管理者（Administrator 権限を持つユーザー）で行ってください。**
- **手順の途中で「ユーザアカウント制御」画面が表示された場合は、画面の表示を確認し操作してください。**

以下の手順では一時作業フォルダのパスを「D:¥TPM_TypeMF」として説明しています。 必要に応じて読み替えてください。

1　Windows を起動する

2　CD-ROM ドライブ、DVD-ROM ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ、または DVD スーパーマルチドライブに「アプリケーション CD-ROM/マニュアル CD-ROM」をセットする

3　「スタート」ボタン→「コンピュータ」をクリック

4　「アプリケーション CD-ROM/マニュアル CD-ROM」の「TPM_TypeMF」フォルダを D ドライブのルートにコピーする

5　「アプリケーション CD-ROM/マニュアル CD-ROM」を取り出す

6　「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」をクリック

7　「名前」に「D:¥TPM_TypeMF¥Windows6.0-KB928631-v2-x86.msu」と入力して、「OK」ボタンをクリック

8　「次の Windows ソフトウェア更新プログラムをインストールするには[OK]をクリックしてください」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

9　「インストールの完了」と表示されたら、「今すぐ再起動」ボタンをクリック

10　再起動後、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」をクリック

11　「名前」に「D:¥TPM_TypeMF¥TypeMF.reg」と入力して、「OK」ボタンをクリック

12　「続行しますか？」と表示されたら、「はい」ボタンをクリック

13　「レジストリに正常に追加されました」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

14　Windows を再起動する

以上で修正プログラムの適用は終了です。
「Mate/Mate J 電子マニュアル」の「セキュリティチップユーティリティマニュアル」をご覧になり、セキュリティチップ機能を有効にしてください。